佐賀県主要経済統計速報

(2016年11月号)

1 概 況		
・佐賀県の動向 …		"" 1頁
(参考) 全国の動向	1	····· 2 頁
九州の動向	1	····· 3 頁
2 主要統計の動き		
(1) 個人消費	<u> 百貨店・スーパー販売額</u>	4頁
	乗用車新規登録台数	5 頁
(2) 住宅建設	<u>新設住宅着工戸数</u>	6 頁
(3)公共工事	公共工事前払保証請負金額	···· 7 頁
(4) 鉱工業生産	鉱工業生産指数	8頁
	鉱工業出荷、在庫指数 ************************************	9 頁
	<u>陶磁器生産、出荷高</u>	
(5) 雇用労働	所定外労働時間数	"" 10頁
	有効求人倍率 1 1	・12頁
(6) 企業倒産	企業倒産件数、負債金額	"" 13頁
(7)物 価	消費者物価指数	····· 14頁
(8)金融	<u> </u>	15頁
	貸出約定平均金利	
(9)人 口	人口、世帯	····· 16頁
3 佐賀県景気動向指	2 %/	······ 17頁

平成28年11月29日 発行

1 概 況

佐賀県の動向

本県経済の最近の動向(対前年同月比)をみると、

- ・需要面では、百貨店・スーパー販売額(9月)は、全店販売額が2ヵ月連続で下回った。 乗用車新規登録台数(10月)は、3ヵ月振りに下回った。 新設住宅着工戸数(9月)は、2ヵ月振りに上回った。 公共工事前払保証請負金額(10月)は、2ヵ月振りに下回った。
- ・生産面では、鉱工業生産指数(9月)は、3ヵ月連続で下回った。
- ・雇用面では、有効求人倍率(就業地別)(9月)は、19ヵ月連続で上回った。
- ・企業倒産(10月)の件数は4件減で、金額は2ヵ月振りに下回った。
- ・金融機関(銀行)貸出金残高(10月)は、50ヵ月連続で上回った。

	項	目		対象月	数 値	単位	対前年同月比 増 減	· 分	前月比 ・増減	分
		百貨店・スーパー	全 店 販売額	9月	48億1百万	ī 円	△4. 2%	\rightarrow	△13. 2%	>
	個人消費		既存店 販売額	2)1	_	円	△3. 2%	>	_	_
県内 需要		乗 用 新規登録		10月	2, 11	0 台	△2. 1%	>	△22. 7%	>
	住宅建設	新 設 着 工	住 宅 戸 数	9月	52	2 戸	9.9%	$\langle \rangle$	72.8%	\searrow
	公共工事	公共工 保証請1		10月	66億12百万	河 円	△16. 0%	>	△61.1%	>
生産	鉱工業生産技	指数(季節	調整済)	9月	93.	6	△5. 4%	\rightarrow	0. 5%	\Diamond
雇用	雇用情勢:有効	求人倍率・就	業地別(")	9月	1.3	3 倍	0. 21 ポイント	\searrow	0.02 ポイント	\Diamond
		倒産件数	(当月)	10月 -		3 件	△4件	\searrow	0件	
企業	企業倒産 状 況 (累計は年間ベー	"	(累計)		3	5 件	6件	\searrow	_	_
倒産	ス) (注)	負債金額	(当月)	1071	1億20百万	万 円	△26億53百万	\Diamond	△4億58百万円	
		"	(累計)		42億58百万	河 円	△32百万	\searrow		_
物価	消費者物值	西指数(佐	賀市)	9月	100.	4	0.1%	\searrow	0. 2%	
金融	金融機関(銀行)の貸	出残高	10月	1兆2,738億	第一円	2.4%	\searrow	0.0%	
景気	5	先行指数			60.	0 %	_	_	_	_
京 動 指数	-	一致指数		8月	42.	9 %	_	_	_	_
10 30	į	星行指数			50.	0 %	_	_	_	_

⁽注)乗用車新規登録台数については、平成26年4月から日本自動車販売協会連合会福岡県自動車販売店協会及び全国 軽自動車協会連合会調による。

⁽注) 企業倒産状況の矢印は、数値と逆方向を示す。

(参考)

全国の動向

(1) 総論

景気は、このところ弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。

- ・個人消費は、総じてみれば底堅い動きとなっている。
- ・設備投資は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。
- 輸出は、おおむね横ばいとなっている。
- ・生産は、持ち直しの動きがみられる。
- ・企業収益は、高い水準にあるものの、改善に足踏みがみられる。
- ・雇用情勢は、改善している。
- ・消費者物価は、横ばいとなっている。

先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。

(2)消費・投資などの需要動向

- ①**個人消費**は、総じてみれば底堅い動きとなっている。
- ②設備投資は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。
- ③住宅建設は、このところ横ばいとなっている。
- ④公共投資は、底堅い動きとなっている。
- **⑤輸出及び輸入**は、おおむね横ばいとなっている。 **貿易・サービス収支の**黒字は、横ばいとなっている。

(3)企業活動と雇用情勢

- ①**生産**は、持ち直しの動きがみられる。
- ②企業収益は、高い水準にあるものの、改善に足踏みがみられる。
- ③ 倒産件数は、おおむね横ばいとなっている。
- ④雇用情勢は、改善している。

(4)物価と金融情勢

- ①消費者物価は、横ばいとなっている。
- ②株価 (日経平均株価) は、17,300 円台から16,200円台まで下落した後、18,100円台まで上昇した。 対米ドル円レート (インターバンク直物中心相場) は、104円台から101円台まで円高方向に推移した後、110 円台まで円安方向に推移した。
 - (以上、内閣府「月例経済報告 平成28年11月」平成28年11月25日)

(5) 国の景気動向指数(平成28年9月分CI・平成22年=100)

- **先行指数** 100.3 ・・・ 前月と比較して0.6ポイント下落
- **一致指数** 112.7 ・・・ 前月と比較して0.8ポイント上昇
- **遅行指数** 113.9 ・・・ 前月と比較して0.9ポイント上昇

(以上、内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」(改訂値) 平成28年11月24日)

(参考)

九州の動向

【総論】

九州・沖縄の景気は、熊本地震の影響が和らぐもとで、緩やかに回復している。

最終需要の動向をみると、個人消費は、天候不順による影響が一部にみられているものの、各種観光支援策の効果もあって観光面が回復しているほか、被災地における耐久財を中心とした買い替え需要が続いており、全体として回復しつつある。住宅投資は、持ち直している。設備投資は、大型投資の一巡もあって、高めの水準ながら減少している。公共投資は、大型案件の発注増等から持ち直している。輸出は、自動車や半導体関連を中心に引き続き増加している。

こうした中で、生産は、熊本地震被災企業による挽回生産などが継続する中、海外向けの増産が牽引するかたちで、着実に増加している。雇用・所得情勢をみると、労働需給は着実に改善しており、雇用者所得は振れを伴いつつも持ち直している。

先行きについては、熊本地震の復旧・復興需要の進捗度合いのほか、海外経済や金融市場の動きが当地経済に与える影響について注視する必要がある。

【各論】

1 最終需要面の動向

- ・ **個人消費**は、天候不順による影響が一部にみられているものの、各種観光支援策の効果もあって観光面が回復しているほか、被災地における耐久財を中心とした買い替え需要が続いており、全体として回復しつつある。
- ・ 住宅投資は、持ち直している。9月の新設住宅着工戸数は、貸家の増加を主因に前年を上回った。
- ・ **公共投資**は、大型案件の発注増等から持ち直している。 9月の公共工事請負金額は、大型案件の発注を主因に前年を上回った。
- ・ **設備投資**は、大型投資の一巡もあって、高めの水準ながら減少している。この間、熊本地震の影響により、一部に投資の先送りや維持・補修投資の実施など上下双方向の動きがみられている。
- ・ **輸出**は、自動車や半導体関連を中心に引き続き増加している。 9 月の輸出額(九州経済圏)は、ア ジア向けを中心に前年を下回った。

2 生産面の動向

・ **生産(鉱工業生産)**は、熊本地震被災企業による挽回生産などが継続する中、海外向けの増産が牽引するかたちで、着実に増加している。

3 雇用・所得

・ **雇用・所得情勢**をみると、労働需給は着実に改善しており、雇用者所得は振れを伴いつつも持ち直 している。

4 物価

・ **9月の消費者物価**(九州地区、生鮮食品を除く総合)は、前年を下回った(9月:△0.2%)。

5 金融面の動向

- · 9月の預金残高をみると、個人・法人預金を中心に前年を上回った。
- 9月の貸出残高をみると、法人向けや個人向けを中心に前年を上回った。
- 10月の企業倒産をみると、件数は前年を上回ったものの、負債総額は前年を下回った。

(以上、日本銀行福岡支店「九州・沖縄の金融経済概況(11月)」平成28年11月16日)

2 主要統計の動き

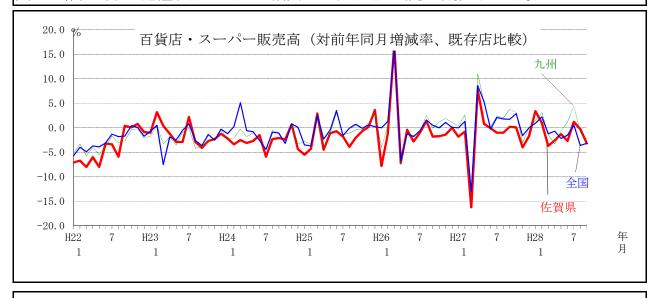
(1) 個人消費

百貨店・スーパー販売額

(百万円、%)

口貝川 八	佐賀	!	対前年同月増減率						
年 月	全店販売		佐賀県全店		店比較(店舗調整	(後)			
·		前月比	(調整前)	佐賀県	九州	全 国			
23 年	70,066		-2.2	-1.3	-2.0	-1.8			
24	67, 990		-3.0	-2.7	-1.9	-0.8			
25	67, 244		-1. 1	-1.4	-0.4	-0.4			
26	66, 098		-1.7	-0.6	0.8	0. 9			
27	66, 111		3. 1	-1.8	0.8	0.4			
27 年 4月 5 6 7 8 9 10 11 12 28 年 1月 2 3 4 5	5, 276 5, 417 5, 327 5, 604 5, 618 5, 014 5, 420 7, 254 5, 697 4, 912 5, 164 5, 013 5, 223	-3. 8 2. 7 -1. 7 5. 2 0. 3 -10. 8 7. 8 0. 3 33. 8 -21. 5 -13. 8 5. 1 -2. 9 4. 2	11. 3 4. 2 3. 2 2. 8 4. 7 9. 6 8. 4 3. 5 5. 4 11. 0 7. 0 -0. 3 0. 6 2. 1	7. 7 0. 8 -0. 1 -1. 0 -1. 0 0. 2 0. 1 -4. 0 -1. 7 3. 4 1. 0 -3. 7 -2. 6 -1. 3	11. 0 5. 0 0. 2 2. 4 2. 0 3. 8 3. 1 -3. 0 -0. 0 1. 5 3. 1 -1. 4 -3. 3 -0. 6	8. 6 5. 3 -0. 3 2. 1 1. 8 1. 7 2. 9 -1. 6 0. 0 0. 9 2. 2 -1. 2 -0. 7 -2. 2			
6 7 8 9	5, 068 5, 827 5, 528 4, 801	-3. 0 15. 0 -5. 1 -13. 2	0. 7 4. 0 -1. 6 -4. 2	-2. 7 1. 2 -0. 3 -3. 2	1. 2 4. 5 -0. 9 -2. 3	-1. 5 0. 6 -3. 6 -3. 2			

九州経済産業局「九州百貨店・スーパー販売動向」、経済産業省「商業動態統計確報」九州には沖縄を含む。 ※平成27年7月速報より、旧専門量販店調査の対象であった事業所(家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンター)が商業動態統計調査の対象に組み入れられ、統計の名称が「大型小売店販売動向」から「百貨店・スーパー販売動向」と変更された。また、スーパーの対象事業所が見直されたため、これらに関わる前年同月比較増減は、 見直しに伴うギャップを調整するためのリンク係数(0.9445)で処理した数値で計算されている。



9月は、既存店(当年及び前年とも調査対象となった店舗)での比較は前年同月比3.2%減となり、2ヵ月連続で前年同月を下回った。

全店(調査対象が新設の店舗を含む)の販売額は48億1百万円で前年同月比4.2%減となり、2ヵ月連続で前年同月を下回った。

(1) 個人消費 (続き)

乗用車新規登録台数

(台、%)

		佐 貧	』 県		対前年同月増減率						
年 月	総	数	内	訳	1	左 賀 県	ļ	九州	全 国		
		前月比	普通車	軽自動車	総数	普通車	軽自動車	76 711	到 书		
23 年度	27, 126		14, 287	12, 839	-0.9	-3.7	6.6	0.7	3. 3		
24	30, 613		15, 144	15, 469	12.9	6.0	20.5	13.7	10.7		
25	33, 864		15, 827	18, 037	10.6	4.5	16.6	8.2	9.0		
26	32, 200		14, 148	18, 052	-4.9	-10.6	0. 1	-6.9	-7.9		
27	27, 744		14, 054	13, 690	-13.8	-0.7	-24. 2	-11.0	-7.6		
27年 3月 45566788910 11112 28年 1月 233455667889	4, 027 1, 751 1, 917 2, 439 2, 320 1, 789 2, 555 2, 155 2, 058 2, 028 2, 512 2, 671 3, 549 1, 778 1, 772 2, 155 2, 289 2, 006 2, 731	36. 1 -56. 5 9. 5 27. 2 -4. 9 -22. 9 42. 8 -15. 7 -4. 5 -1. 5 23. 9 6. 3 32. 9 -49. 9 -0. 3 21. 6 6. 2	1, 811 839 924	2, 216 912 993 1, 248 1, 059 876 1, 199 1, 036 975 1, 238 1, 332 1, 723 856 740 831 1, 019 962	-8. 3 -20. 9 -13. 7 -6. 9 -20. 4 -12. 7 -12. 0 -11. 7 -23. 1 -23. 8 0. 0 -9. 7 -11. 9 1. 5 -7. 6 -1. 6 -1. 3 12. 1 6. 9	-14. 0 -4. 7 1. 7 3. 2 -0. 9 -0. 8 3. 7 -10. 3 -4. 3 4. 9 6. 2 -7. 3 0. 8 9. 9 11. 7 11. 2 0. 7 14. 3 5. 2	-3. 0 -31. 7 -24. 4 -14. 9 -35. 5 -22. 5 -24. 9 -13. 1 -36. 6 -41. 2 -5. 6 -12. 0 -22. 2 -6. 1 -25. 5 -33. 4 -3. 8 9. 8 8. 8	-11. 7 -15. 6 -14. 8 -7. 6 -13. 4 -9. 1 -6. 6 -8. 1 -11. 6 -17. 1 -9. 3 -11. 2 -9. 3 -4. 5 -3. 3 -8. 1 1. 4 5. 7 -2. 1	-11. 9 -10. 1 -8. 2 -3. 8 -9. 1 -3. 5 -7. 4 -4. 0 -7. 7 -14. 6 -4. 5 -7. 5 -9. 2 2. 2 -1. 4 -5. 7 -2. 1 3. 0 -0. 7		

佐賀:日本自動車販売協会連合会福岡県自動車販売店協会、全国軽自動車協会連合会調

九州・全国:九州経済産業局 『九州主要経済指標(速報)』

※普通車には小型車を含む。

※九州、全国の指数(対前年同月増減率)は普通車と軽自動車の合計。九州には沖縄を含む。



10月は、2,110台で前年同月比2.1%減となり3ヵ月振りに前年同月を下回った。また、前月比は22.7%減となった。

(2) 住宅建設

新設住宅着工戸数

(戸、%)

WIECE			生 賀 県	Ĺ	戸数対	前年同月	増減率	累計戸数	対前年同。	月増減率
年	月	戸	数 前月比	累計戸数	佐賀県	九州	全 国	佐賀県	九州	全 国
23 年				4, 417				8.4	8.9	2.6
24				4, 524				2.4	7. 7	5.8
25				5, 568				23. 1	15. 4	11. 0
26				4,830				-13.3	-10.5	-8.9
27				4, 941				2. 3	5. 5	1.9
27 年 4	4 月	371	59. 2	1, 362	-29. 6	-3. 7	0. 4	-17. 4	-4. 2	-3. 9
	5	408			9. 7	-1. 0		-12. 4	-3. 5	
	6	520			7. 9	28. 1	16. 3	-8. 5	2. 0	1. 1
	7	456	-12. 3		5. 3	23. 5		-6. 5	4.8	2. 0
8	8	479	5. 0		50. 2	7. 3		-0.9	5. 1	2. 9
	9	475	-0.8		63. 2	-0.0	2.6	4.3	4. 5	2.8
10	0	442	-6. 9		11. 1	3. 3		5.0	4. 4	2.3
1		503	13.8	4,645	48.8	24.0		8.5	6. 1	2.2
12		296			-46.0			2.3	5. 5	1.9
	1月	399		399	5.8	0. 5	0.2	5.8	0.5	0.2
	2	340	-14.8		-10.8	11.6		-2.5	6.0	4.0
	3	479			105. 6	15. 1		22. 9	9. 1	5. 5
4	4	304			-18. 1	6. 0		11. 7	8. 3	6.4
	5	595			45.8	11. 7		19.6	9. 0	
	6	360			-30.8	-9. 9		8. 2	4.8	5.2
	7	656			43. 9			14. 1	3. 9	5. 7
	8	302			-37. 0	3. 2		6. 5	3.8	5. 3
(9	522	72.8	3, 957	9. 9	13. 9	10.0	8. 9	4. 9	5.8
国土交通	i省『	住宅着工統	L 計』 ※九	州には沖縄	を含む。					



9月は、522戸で前年同月比9.9%増となり、2ヵ月振りに前年同月を上回った。また、前月比は72.8%増となった。

(3) 公共工事

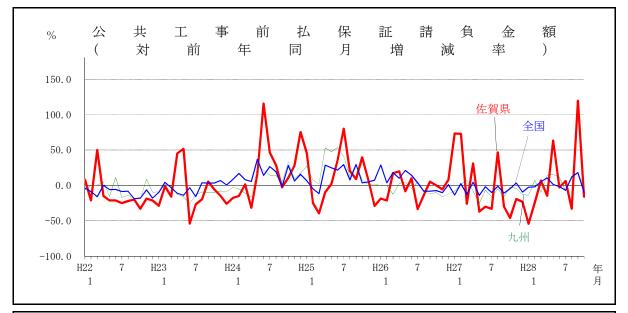
公共工事前払保証請負金額

(百万円、%)

	佐	賀り	県	請負金額	質対前年同。	月増減率	累計金額	頁対前年同,	月増減率
年 月	請負金額	前月比	累計金額	佐賀県	九州	全 国	佐賀県	九州	全 国
23 年度			96, 002				-5.3	-11. 3	-0.5
24			103, 685				8.0	11. 9	10.3
25			116, 894				12.7		
26			116, 779				-0.1		
27			95, 365				-18.3		-3.8
27 年 3月	6, 086	4.0	116, 779	-26.0			-0.1	-4. 5	-0.3
4	17,666	190. 3	17,666	31. 1		4. 4	31. 1		4.4
5	5, 044	-71.4	22, 710	-37.2			5. 6		
6	8, 355	65. 6	31, 066	-30.2			-7.2		
7	7, 888	-5.6	38,954	-33.2			-14.0		
8	13, 144	66. 6	52, 098	46.6			-4.0		
9	7, 739	-41.1	59, 837	-30.0			-8.4		
10	7,874	1.7	67, 713	-45. 9		-4.8	-15. 2	-11. 1	
11	6, 594	-16.3	74, 308	-19.3		3. 3	-15.6		
12	6,069	-8.0	80, 377	-23.2			-16. 2		
28 年 1月	4, 081	-32.8	84, 458	-54. 2			-19.4		
2	4, 403	7.9	88, 861	-24. 7			-19.7		-4.7
3	6, 504	47.7	95, 365	6. 9			-18.3		
4	15, 090	132.0	15, 090	-14.6		10.6	-14.6		
5	8, 236	-45.4	23, 327	63.3			2.7		
6	8, 097	-1.7	31, 424	-3.1	11.5		1.2		
7	8, 385	3.6	39, 809	6.3		-6. 9	2. 2		
8	8,808	5.0		-33.0		12. 0	-6. 7		
9	16, 986	92.8	65, 605	119.5	17.8	18. 1	9.6	9. 7	
10	6, 612	-61. 1	72, 218	-16. 0	-1.6	-10.0	6. 7	7. 8	3. 3

西日本建設業保証(株)

※四捨五入の関係で累計額が内訳と一致しない場合がある。九州には沖縄を含む。



10月は、請負金額66億12百万円で対前年同月比16.0%減となり、2ヵ月振りに前年同月を下回った。また、前月比は61.1%減となった。

(4) 鉱工業生産

鉱工業生産指数 (季節調整済)

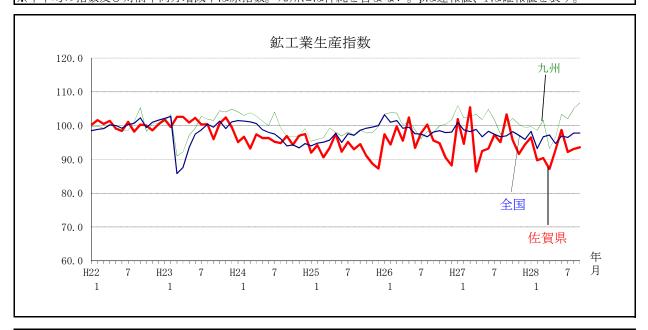
(%)

年月		指数			対 前	j J	増	減	率	対 前	年同月	増減率
平月	佐賀県	九州	全	玉	佐賀県	九	州	全	玉	佐賀県	九州	全 国
23 年平均	100. 7	100. 1		97. 2						0. 7	0.1	-2.8
24	96. 1	100.9		97.8						-4.6	0.8	0.6
25	92. 4	97.6		97.0						-3.9	-3.3	-0.8
26	95. 8	100. 3		99. 0						3. 7	2.8	2. 1
27 年 7月	97. 3	101.7		97.4	4. 4		-3.0		-0.9	1. 3	6.4	-0.6
8	95. 1	97.4		96. 7	-2.3		-4. 2		-0.7	-2.3	-1.5	-0.9
9	103. 3	100.4		97.0	8.6		3. 1		0.3	3. 9	1.9	-1.2
10	95. 7	102. 1		98. 2	-7.4		1.7		1.2	-1.7	0.9	-1.6
11	91.6	100.4		97. 1	-4.3		-1.7		-1. 1	-2. 5	1.0	1.4
12	94. 4	99.4		95.9	3. 1		-1.0		-1.2	4.6	-2.7	-2.1
28 年 1月	96. 5	99.7		98. 3	2. 2		0.3		2. 5	-4. 1	-7.4	-4.2
2	89. 7	98.6		93. 2	-7.0		-1.1		-5. 2	3. 1	0.8	-1.2
3	90. 4	101.6		96. 7	0.8		3.0		3.8	-6.6	0.3	0.2
4	87. 2	93. 2		97. 2	-3. 5		-8.3		0.5	0.4	-11.1	-3.3
5	92.8	96. 4		94. 7	6. 4		3.4		-2.6	0.7	-3.9	-0.4
6	98. 7	103.3		96. 9	6. 4		7.2		2. 3	5. 9	-1.4	-1.5
7	92. 2	102.0		96. 5	-6. 6		-1.3		-0.4	-6. 1	-2.7	-4. 2
8	93. 1	r 105.0	r	97.8	1.0	r	2.9	r	1. 3	-3.3	r 11.0	r 4.5
9	93. 6	р 106.7	р	97.8	0. 5	р	1.6	р	0.0	-5.4	р 6.3	р 0.9

佐賀:統計分析課『佐賀県鉱工業指数月報』 平成22年=100

九州・全国:九州経済産業局『九州主要経済指標(速報)』 平成22年=100

※年平均の指数及び対前年同月増減率は原指数。九州には沖縄を含まない。pは速報値、rは確報値を表す。



9月は、93.6で前年同月比5.4%減となり、3ヵ月連続で前年同月を下回った。一方、前月比は0.5%増となった。

(4) 鉱工業生産(続き)

28 年 1月

2

3

4

5

6

7

8

9

(-) +/- !	714	<u> </u>				
鉱工業出荷	、在庫指数	(季節調整	(済)	(%)	陶磁器生產	雀、出荷高
	出	荷	在	庫		生 産
年 月	指数	対前年同	指数	対前年同	年 月	重量
	1日 数	月増減率	1日 剱	月増減率		里 里
23 年平均	98. 5	-1.5	102. 1	2.1	23年	8, 22
24	93. 0	-5.6	101.8	-0.3	24	6, 23
25	96. 1	3. 3	92.8	-8.8	25	5, 85
26	98.8	2.8	78. 3	-15.6	26	5, 99
27年 7月	98. 6	0. 1	81. 3	12.6	27年 7月	48
8	97. 3	-2.7	90. 3	16.6	8	46
9	104. 5	4. 2	92. 7	18.0	9	49
10	99. 0	0.4	88.0	3.4	10	51
11	94. 7	-3.3	81. 2	4.6	11	54
12	92. 9	-5.8	84. 3	11. 7	12	53

-3.2

-3.5

-6.1

-0.2

1.4

5.0

-4.4

-0.9

-3.7

82.0

83.9

86.5

88.2

83.3

81.1

83.9

87. 1

84.7

3.0

3.0

-3.1

0.7

0.5

-2.4 3.7

-5.1

-6.3

統計分析課『佐賀県鉱工業指数月報』 平成22年=100 ※年平均の指数及び対前年同月増減率は原指数

98. 5

96.5

90.3

90.1

95. 9

100.8

95.7

96.9

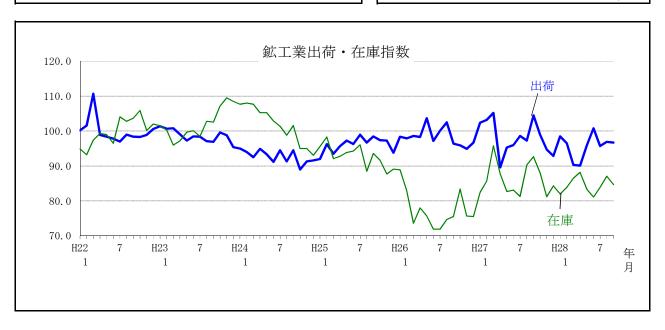
96.7

陶磁器生産	、出荷高	(t、百万円)				
	生 産	出	荷			
年 月	重量	重量	金額			
23年	8, 222	8, 227	8, 159			
24	6, 239	_	-			
25	5, 850	_	-			
26	5, 996	_	-			
27年 7月	485	_	_			
8	465	_	-			
9	495	_	-			
10	518	_	-			
11	544	_	-			
12	535	_	-			
28年 1月	459	_	_			
2	514	_	_			
3	543	_	_			
4	520	_	-			
5	518	_	-			
6	502	_	-			
7	488	_	-			
8	472	_	-			
9	491	_	_			

統計分析課『生産動態統計調査』

※出荷金額は、平成22年3月公表時から「タイル」 を含めた数値に改訂した。

※平成24年1月から生産のみの公表となった。



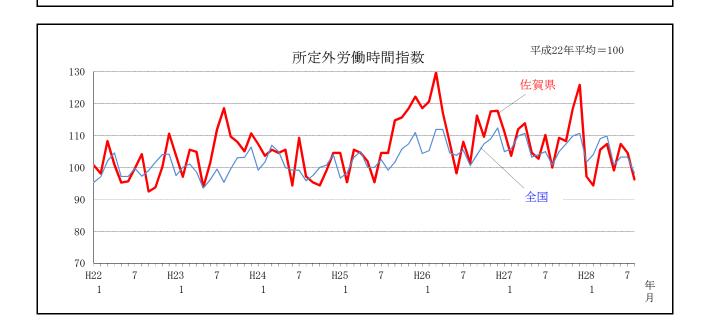
(5) 雇用労働

<u>所定外労働時間数</u> 平成22年平均=100 (時間、%)

年月	所定外労	働時間数	同	旨 数	対前年同	月増減率
平 月	佐賀県	全 国	佐賀県	全 国	佐賀県	全 国
22 年平均	10. 1	12.0	100.0	100.0	15. 9	11. 3
23	10. 3	11.9	105. 9	99. 5	5. 9	-0.5
24	11.0	12. 2	102.7	100. 9	3.0	1.2
25	11.6	12. 4	110.6	103. 3	7. 7	1.8
26	11. 7	12.8	113.6	106.8	2. 7	2.8
27 年 3月	12. 1	13. 3	112.0	109. 9	-13.6	-1.9
4	12.3	13. 4	113. 9		-2.8	-1.2
5	11. 3	12. 5	104. 6		-3.0	-1.2
6	11.1	12.6	102.8	104. 1	4. 7	0.3
7	11.9	12. 7	110. 2	105.0	1. 9	-0.5
8	10.8	12. 2	100.0	100.8	-1.4	0. 2
9	11.8	12. 7	109. 3	105.0	-6.0	1. 0
10	11.7	13.0	108. 3	107. 4	-1.2	0.0
11	12.8	13. 3	118. 5	109. 9	0.8	0.8
12	13.6	13. 4	125. 9		6. 9	-1.5
28 年 1月	10.5	12. 3	97. 2	101. 7	-12.5	-3. 1
2	10. 2	12.6	94. 4	104. 1	-9.0	-1.6
3	11.4	13. 2	105. 6	109. 1	-5. 7	-0.7
4	11.6	13. 3	107. 4	109. 9	-5. 7	-0.7
5	10.7	12. 2	99. 1	100.8	-5. 3	-2.4
6	11. 6	12. 5	107. 4	103. 3	4. 5	-0.8
7	11.3	12. 5	104. 6	103. 3	-5. 1	-1.6
8	10. 4	11. 9	96. 3	98. 3	-3. 7	-2.5

佐賀:統計分析課『毎月勤労統計調査』(事業所規模30人以上) 全国:厚生労働省『 "』("")

※増減率は指数をベースとする。



(5) 雇用労働(続き)

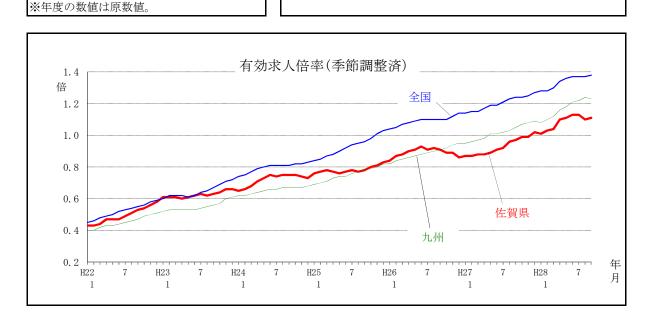
(倍)

有効求人倍率(受理地別)(季節調整済)

有 郊 不 人 倍			調整済)
年月	有	効求人倍	率
十万	佐賀県	九 州	全 国
21 年度	0.42	0.39	0.45
22	0. 53	0.48	0.56
23	0.64	0.57	0.68
24	0.75	0.67	0.82
25	0.80	0.78	0.97
26	0.89	0.92	1. 11
27 年 3月	0.88	0. 97	1. 15
4	0.88	0.98	1. 17
5	0.90	1.01	1.19
6	0.91	1.01	1. 19
7	0.92	1.02	1.21
8	0.95	1.03	1.23
9	0.97	1.05	1.24
10	0.99	1.07	1.24
11	0.99	1.08	1.25
12	1.02	1.09	1.27
28 年 1月	1.01	1.08	1.28
2	1.03	1.10	1.28
3	1.04	1. 12	1.30
4	1.10	1. 16	1.34
5	1.11	1. 18	1.36
6	1. 13	1. 21	1.37
7	1.13	1. 22	1.37
8	1.10	1.24	1.37
9	1.11	1. 23	1.38

佐賀労働局『	一般職業紹	介状況』	
厚生労働省『	一般職業紹	介状況』	
※パートタイ	ムを含む。ナ	1州には沖縄	#を含む。
V W -	2 2 EE W. Lete		

地区別有效	协求人倍	率(受理	地別)(原数値)		(倍)
年 月		安定	定所別有	効求人信	答率	
十 万	佐 賀	唐 津	武 雄	伊万里	鳥 栖	鹿島
21年度	0.43	0.41	0.40	0.43	0.40	0.44
22	0.53	0.47	0.53	0.62	0.55	0.55
23	0.69	0.55	0.60	0.63	0.63	0. 56
24	0.83	0.62	0.56	0.75	0.83	0.61
25	0.83	0.76	0.63	0.82	0.95	0.65
26	0.93	0.87	0.67	0. 97	1.00	0.71
27年 3月	0. 93	0.84	0.74	0.89	1. 15	0.84
4	0.80	0.75	0.62	0.80	1.05	0.76
5	0.75	0.79	0.63	0.84	1.05	0.76
6	0.81	0.83	0.67	0.87	1.07	0.75
7	0.92	0.81	0.71	0.85	1.08	0.74
8	0.99	0.80	0.72	0.90	1.10	0.78
9	1.02	0.79	0.73	0.94	1.09	0.85
10	1.09	0.87	0.78	0.97	1.15	0.86
11	1.12	0.91	0.80	1.01	1.22	0.95
12	1.18	0.94	0.85	1.03	1.28	1.01
28年 1月	1.18	0.99	0.87	1.06	1.17	1.06
2	1. 19	0.96	0.91	1.05	1.18	1. 10
3	1.15	1.02	0.94	1.02	1.21	1. 02
4	1.03	0.92	0.81	0.95	1.15	0. 92
5	1.01	0.96	0.78	0.91	1.20	0. 91
6	1.09	0.96	0.83	1.01	1.31	0.84
7	1.10	0.97	0.81	1.06	1.37	0.90
8	1.09	0.96	0.85	1. 13	1.36	0.87
9	1. 16	0. 99	0.88	1. 12	1.34	0.90



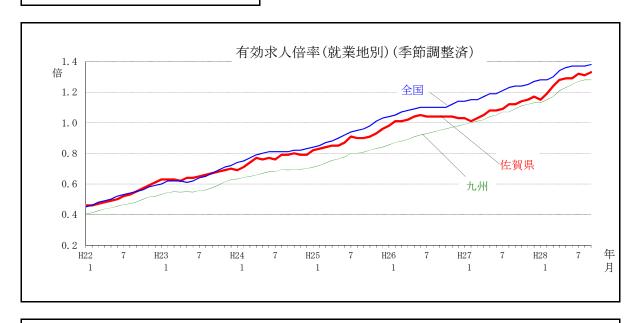
9月は、1.11倍で前年同月を0.14ポイント上回った。また、前月比は0.01ポイント上回った。

(5) 雇用労働(続き) (倍)

有効求人倍率(就業地別)(季節調整済)

作》对	く人倍さ	平(74 47 (1 Fil.	<u>調整済)</u>
年	月		効求人倍	
_	71	佐賀県	九州	全国
26 年	7 月	1.04	0.93	1.10
	8	1.04	0.94	1.10
	9	1.04	0.95	1.10
	10	1.04	0.96	1.10
	11	1.04	0.97	1. 12
	12	1.03	0.98	1.14
27 年	1月	1.03	0.99	1.14
	2	1.01	1.00	1. 15
	3	1.03	1.01	1.15
	4	1.05	1.02	1.17
	5	1.08	1.04	1. 19
	6	1.08	1.05	1. 19
	7	1.09	1.07	1.21
	8	1.12	1.07	1.23
	9	1.12	1.09	1.24
	10	1.14	1.11	1.24
	11	1.15	1.12	1.25
	12	1.17	1.13	1.27
28 年	1月	1.15	1.13	1.28
	2	1.19	1.15	1.28
	3	1.24	1.17	1.30
	4	1.28	1.21	1.34
	5	1.29	1.23	1.36
	6	1.29	1.25	1.37
	7	1.32	1.27	1.37
	8	1.31	1.28	1.37
	9	1.33	1.28	1.38

厚生労働省『一般職業紹介状況』を元に作成 ※パートタイムを含む。九州には沖縄を含む。



9月は、1.33倍で前年同月を0.21ポイント上回った。また、前月比は0.02ポイント上回った。

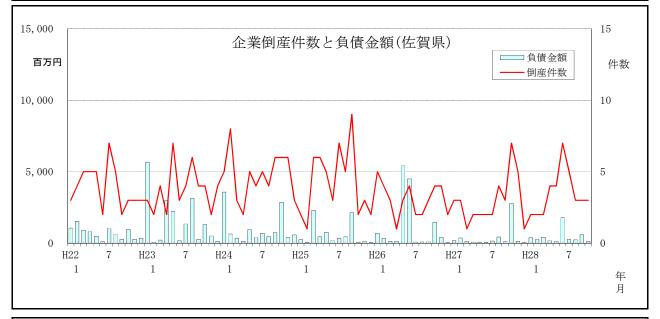
(6) 企業倒産

企業倒產件数、負債金額

(件、百万円、%)

年	三 月		佐	星 県		累計件数	対前年同	月増減率	累計金額	対前年同	月増減率
4	- 月	件 数	累計件数	金 額	累計金額	佐賀県	九 州	全 国	佐賀県	九 州	全 国
23 年	丰		45		18,003	-4.3	4. 1	-4.4	115.3	24. 1	-49.8
24			57		11, 726	26.7	-0.2	-4.8	-34. 9	-10.3	6. 7
25			51		7, 117	-10.5	-13.0	-10.5	-39. 3	-23.4	-27.4
26			37		13, 331	-35. 1	-5.4		87. 3		
27			35		4, 468	-5.4	0.0	-9.4	-66. 5	-16.8	
27 £		2	9	75		-30.8			-43.8		
	5	2 2	11	64		-31.3					0.2
	6		13	40		-35.0				-25.6	-6. 1
	7	2	15	150		-31.8	4.2	-10. 1	-91. 4		-6.2
	8	4	19	431		-20.8			-87.7	-12.6	-8.4
	9	3	22	116		-18.5	5.0				1.6
	10	7	29	2,773	4, 290	-6. 5	0.3	-10.9	-66. 7	-19.5	0.3
	11	5	34	138	4, 428	-2.9	0.9	-10.3	-66. 7	-11.3	1.8
	12	1	35	40	4, 468	-5.4	0.0	-9.4	-66. 5	-16.8	12.7
28 호	平 1月	2 2	2	378	378	-33.3	-13.9	-6.4	134.8	200.6	-24.5
	2	2	4	232	610	-33.3	-11.3	-1.1	17. 1	88.8	-9.0
	3	2	6	420	1,030	-14.3	-15.7	-5.6	60.7	56. 9	-14. 1
	4	4	10	178	1, 208	11. 1	-14.9	-6.0	68.7	35. 2	-22.6
	5	4	14	96		27.3	-14.8	-6.3	67. 2	22.6	-20.6
	6	7	21	1,774	3,078	61.5	-17.6	-6. 5	275.4	31. 3	-19.8
	7	5	26	256		73.3	-14.0		243.7	23.9	-17.3
	8	3	29	226		52.6	-15.0		154. 1	34. 9	-13.6
	9	3	32	578		45. 5	-15.5				-23.7
	10	3	35	120		20.7	-13.9	-4.8	-0.7	27.9	-21.8
\vdash											

(株) 東京商工リサーチ『全国企業倒産状況』 ※負債金額1千万円以上。九州には沖縄を含む。



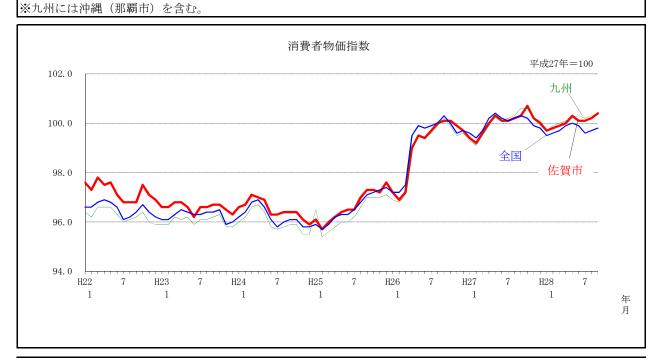
10月は、倒産件数3件、負債金額1億20百万円で、前月と比べて件数は増減がなく、金額は4億58百万円減となった。

(7)物 価

<u>消費者物価指数</u> 平成27年=100 (%)

年	F 月	指	ı	数	対 前	月増	減率	対前年	下同月 均	曽減 率
4	上 月	佐賀市	九州	全 国	佐賀市	九州	全 国	佐賀市	九州	全 国
23 4	年平均	96.6	96. 1	96. 3				-0.7	-0.2	-0.3
24		96. 5	96. 0	96. 2				-0.1	-0.1	0.0
25		96. 6	96. 3	96. 6				0.2	0.3	0.4
26		99. 1	98. 9	99. 2				2. 5	2.8	2.7
27		100.0	100.0					0. 9	1. 1	0.8
27 4	年 3月	99. 6	99. 5	99. 7	0. 4	0.4		2. 5	2. 5	
	4	100.0			0.4	0.4			0.8	
	5	100.3	100.3	100.4	0.3			0.7	0.9	
	6	100.1	100. 1	100. 2	-0.1	-0.2		0.6		
	7	100. 1	100. 2	100. 1	-0.1	0. 1	-0.2	0.5	0.6	
	8 9	100. 2	100.3	100. 2	0. 1	0.1		0.3	0.5	
		100.3	100.6	100.3	0. 1	0.3		0.4	0. 5	
	10	100.7	100.6		0.4					
	11	100. 2	100. 2	99. 9	-0.5	-0.4	-0.4	0.3	0. 7	
	12	100.0	100. 1	99.8		-0.1	0.0			
28 4	年 1月	99. 7	99. 7	99. 5	-0.3	-0.3	-0.3	0.4	0.4	-0.1
	2	99.8	99. 9	99. 6	0.1	0.2	0.1	0.7	0.9	0.2
	2 3	99. 9	100.0	99. 7	0.0	0.0	0.1	0.3	0.5	0.0
	4	100.0	100. 1	99. 9	0.1	0.1	0.2	0.0	0.2	-0.3
	4 5	100.3	100.2	100.0	0.3			0.0	-0.1	-0.5
	6	100. 1	100.3	99. 9	-0.2	0.0	-0.1	0.0	0.2	-0.4
	7	100. 1	100.2	99. 6	-0.1	0.0	-0.2	0.0	0. 1	-0.4
	8	100. 2	100.3		0.1			0.0	0.0	
	8 9	100. 4	100. 4	99.8	0. 2	0. 2			-0.1	-0. 5

統計分析課『消費者物価指数』



9月は、100.4で前年同月比は0.1%増となった。また、前月比は0.2%増となった。

(8) 金 層	融											
金融機関別	貸出残高(佐	上賀県)				(億円	, %)	貸出	約定平	均金利	(左	F利%)
	合 計					銀行対				+41-	方銀	行
年月末		銀行		信用	信用	同月均	曽減率	年	月			11
			前月比	金庫	組合	佐賀県	全 国			佐賀県	九州	全 国
23 年	13, 910	11, 228		2, 131	551	0.0	1.3	23年		_	_	1. 581
24	14, 004	11, 264		2, 178	562	0.3	1.9	24		_	_	1. 464
25 26	14, 142 14, 979	11, 612 12, 122		2, 195 2, 253	335 604	3. 1	3. 5 2. 7	25 26		_	_	1. 353 1. 259
27	14, 979	12, 122		2, 233 2, 275	608	4. 4 4. 0	3. 2	20 27		_	_	1. 239
			0 0									
27 年 4月	14, 977	12, 151	-0.9	2, 227	599	4. 5	2. 7	27年	4月			1. 227
5	15, 177	12, 352		2, 225	600	4.8	3.0		5			1. 221
6	15, 137	12, 329	-0.2	2, 207	601	4.8	3. 2		6			1. 214
7	15, 218	12, 394	0.5	2, 222	602	4.8	3. 7		7			1. 208
8	15, 277	12, 445	0.4	2, 233	599	4. 5	3.4		8			1. 203
9	15, 268	12, 423	-0.2	2, 242	603	4. 3	3. 4		9			1. 198
10	15, 284	12, 435	0.1	2, 247	602	4. 7	3.4		10			1. 195
11	15, 327	12,471	0.3	2, 253	603	4. 2	3.3		11			1. 189
12	15, 494	12,611	1. 1	2, 275	608	4.0	3. 2		12			1. 178
28 年 1月	15, 485	12,616	0.0	2, 267	602	4. 4	3.6	28年	1月			1. 174
2	15, 495	12,632	0.1	2, 265	598	4. 4	3.0		2			1. 168
3	15, 513	12,653	0.2	2, 267	593	3. 2	3. 1		3			1. 149
4	15, 486	12,641	-0.1	2, 261	584	4.0	3. 2		4			1. 136
5	15, 473	12,622	-0.2	2, 267	584	2. 2	2.9		5			1. 121
6	15, 516	12,663	0.3	2, 259	594	2.7	2.9		6			1. 112
7	15,608	12,728	0.5	2, 282	598	2.7	2.7		7			1. 103
8	15, 633	12, 751	0.2	2, 284	598	2. 5	2.8		8			1.094
9	15, 619	12, 733	-0.1	2, 291	595	2. 5	2.7		9			1.087
10	15, 626	12, 738	0.0	2, 293	595							
た恕・Ⅱ20 9ま		U- 40 75	r 24.+n	日七~三	L (++ ⇒ I □			^ E	D -1. AD /-	- 『貸用約5	カボルムぐ	1 m 144.7 m

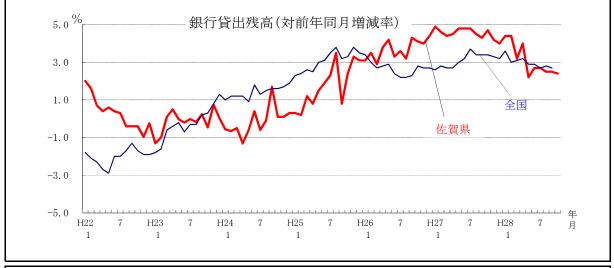
佐賀:H20.2まで日本銀行佐賀事務所『佐賀県内金融統計』

H20.3から(社)佐賀銀行協会、佐賀信用金庫、佐賀県信用組合協会

全国:日本銀行『金融経済統計月報』

※暦年値は各年12月を採用。

全国:日本銀行『貸出約定平均金利の推移』 ※佐賀、九州の調査(佐賀県金融概況 及び九州主要経済指標)は廃止。 ※貸出約定平均金利には当座貸越を含む。 ※暦年値は各年12月を採用。



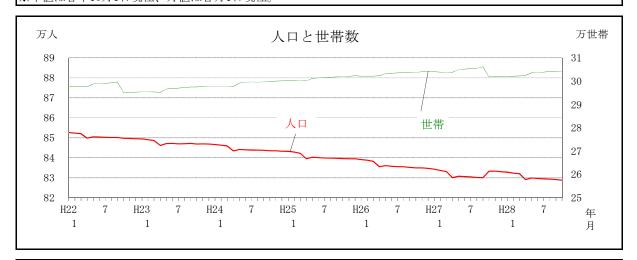
10月の銀行貸出残高は、1兆2,738億円で前年同月比2.4%増となり、50ヵ月連続で前年同月を上 回った。一方、前月比は、小数点以下1位の数値で表される増減はなかった。

(9)人口

人口、世帯			(人)			(世帯)
年 月	人口	対前月増減数	対前年増減数	世帯数	対前月増減数	対前年増減数
22 年	849, 788		_	295, 038		-
23	846, 922		-2,866	297, 524		2, 486
24	843, 505		-3, 417	299, 776		2, 252
25	839, 615		-3, 890	301, 958		2, 182
26	835, 016		-4, 599	303, 808		1,850
27 年 2月	833, 713	-640	-5, 049	303, 944	-78	1, 760
3	833, 131	-582	-5, 067	303, 822	-122	1,604
4	830, 065	-3, 066	-5, 538	303, 848	26	1, 553
5	830, 776	711	-5, 291	304, 945	1, 097	1, 694
6	830, 605	-171	-5, 189	305, 183	238	1, 749
7	830, 462	-143	-5, 103	305, 422	239	1,867
8	830, 216	-246	-5, 257	305, 583	161	1, 902
9	830, 053	-163	-5, 169	306, 188	605	2, 547
10	832, 832	2,779	-2, 184	302, 109	-4, 079	-1, 699
11	833, 340	95	-1,670	302, 055	215	-2,004
12	833, 092	-248	-1,640	302, 149	94	-1, 955
28 年 1月	832, 841	-251	-1,512	302, 147	-2	-1,875
2	832, 375	-466	-1, 338	302, 188	41	-1, 756
3	832, 080	-295	-1,051	302, 254	66	-1, 568
4	829, 089	-2, 991	-976	302, 445	191	-1, 403
5	829, 892	803	-884	303, 594	1, 149	-1, 351
6	829, 690	-202	-915	303, 776	182	-1, 407
7	829, 467	-223	-995	303, 930	154	-1, 492
8	829, 320	-147	-896	304, 152	222	-1, 431
9	829, 095	-225	-958	304, 239	87	-1, 949
10	828, 803	-292	-4, 029	304, 377	138	2, 268

統計分析課『佐賀県の推計人口』

※22年の人口・世帯数は国勢調査の確定値。27年10月の人口・世帯数は国勢調査の確定値。 ※年値は各年10月1日現在、月値は各月1日現在。



(人口) 10月は、828,803人で、前年同月と比べ4,029人の減少となり、平成9年5月以降連続し て、前年同月を下回った。また、前月に比べ292人減少した。

(世帯) 10月は、304,377世帯で、前年同月と比べ2,268世帯の増加となった。また、前月に比 べ138世帯増加した。

3 佐賀県景気動向指数

平成28年8月の動向

◆ 先行指数 60.0% ・・・・ 3か月振りに50%を上回った。 ◆ 一致指数 ・・・・ 3か月振りに50%を下回った。 42.9%

· · · · 2か月振りに50%を上回った後、50%となった。 ◆ 遅行指数 50.0%

〈個別指標の動向〉

	+ となった指	標	ー となった指	標	保ち合い(0)
《先行系列》	所定外労働時間数	5か月連続	乗用車新車登録台数	2か月連続	
	新規求人数	2か月振り	新設住宅着工戸数	2か月振り	
採用系列数 10	鉱工業生産指数(生産財)	4か月連続	不渡手形金額(逆)	2か月振り	
拡張系列数 6.0	鉱工業在庫率 (生産財・逆)	3か月連続	手形交換金額(☆)	3か月連続	
指数 60.0	企業倒産件数(逆)	6か月振り			
	銀行貸出残高(☆)	6か月振り			
《一致系列》	有効求人倍率(就業地別)	17か月連続	鉱工業生産指数(総合)	3か月振り	
	就職率	3か月連続	鉱工業出荷指数(総合)	4か月振り	
採用系列数 7	着工建築物床面積(産業用)	5か月連続	大型店売上高(☆)	3か月振り	
拡張系列数 3.0			輸入総額(唐津港+伊万	2か月振り	
指数 42.9					
《遅行系列》	常用雇用指数	2か月連続	雇用保険受給実人員(逆)	5か月振り	
	陶磁器生産重量	3か月連続	消費者物価指数(☆)	6か月連続	
採用系列数 6	銀行預貸率	3か月振り	鉱工業在庫指数(総合)	2か月振り	
拡張系列数 3.0					
指数 50.0					

(逆)は逆サイクルを示す。

(☆)は対前年同月比で、その他はセンサス法により季節調整を行っている。

景気動向指数 (DI: Diffusion Index) の見方

★ DIは、景気の動きを各種の指標によって総合的にとらえようとするもので、各系列で採用指標 のうち3ヵ月前と比較して増加している系列(+)が何%を占めているかを表したものです。 各系列において、指数の計算方法は次式によります。

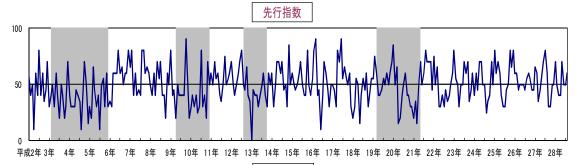
指数=(「+」の指標数+0.5×保ち合い「0」の指標数)÷当該採用指標数×100

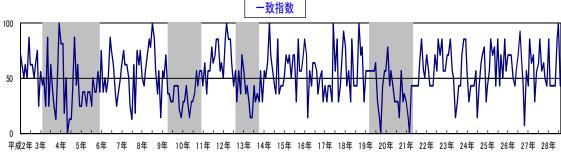
DIには3つの指標があり、それぞれ下記のような特徴があります。 「先行指数」・・・ 景気に対し先行して動き、景気の先行きを予測する。 「一致指数」・・・ 景気に対しほぼ一致して動き、景気の現状を示す。

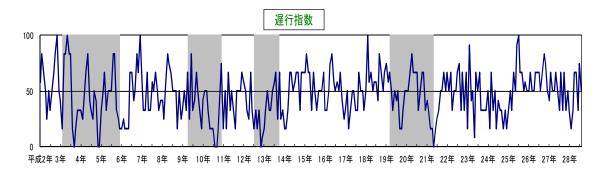
「遅行指数」・・・ 景気に対し遅れて動き、景気の動きを確認する。 一致指数が基調的に50%を上回って推移している時期は景気拡張期、50%を下回って 推移している時期は景気後退期と判断します。 なお、値そのものの大きさは景気変動の大きさないし振幅を示すものではありません。



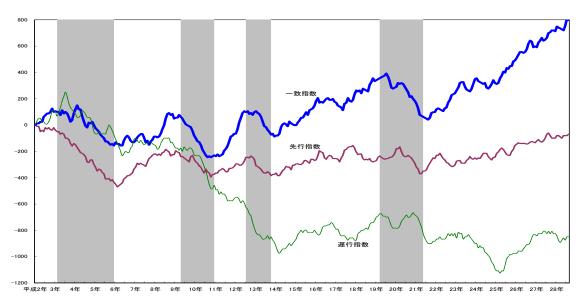
<u>〈カレントDIグラフ〉</u>







〈累積DIグラフ〉



※ シャドー部分は景気後退期を示す。

今月の累積DI=先月の累積DI+(今月のDI-50)